



休校期間中の宿題について（4/13～5/6）

休校期間中の宿題について、お配りした6年生の教科書を使用し、下記の2教科の学習を行ってください。国語、社会共にノートに課題を行っていただきますが、国語については、一部ワークシートを載せています。印刷してご使用いただくか、同じような形でノートに取り組んでください。使用するノートは、昨年度使用していたノートの残りや、ご家庭にあるノートで結構です。（授業で使用する「国語」「社会」「算数」「理科」の4教科のノートは、学校で一括購入しています。）

【国語】

○教科書P14～15 詩を楽しもう「春の河」「小景異情」

2つの詩を読み、それぞれの詩からどんな春の景色が広がるか、想像したことや感じたことをノートに書きましょう。

○教科書P17～P33 視点のちがいに着目して読み、感想をまとめよう「帰り道」

この物語は、「律」の視点から書かれた「1」と、「周也」の視点から書かれた「2」で構成された話です。それぞれの視点の違いに着目して、教科書の全文を読み、課題ごとに考えたことをノートかワークシートにまとめましょう。

また、登場人物の心情が伝わるように毎日音読をしましょう。

【課題①】次の場面について、「律」と「周也」それぞれのとらえ方や心情を書いてまとめましょう。

- ◆「周也」が一人でしゃべり続けているとき
- ◆昼休みの出来事
- ◆二人ともだまりこんでしまったとき
- ◆天気雨に降られたとき
- ◆雨上がり、二人で歩き始めたとき

【課題②】「律」と「周也」はどのような人物なのか、次の視点で書きましょう。

- ◆「律」と「周也」、それぞれが思う自分自身。
- ◆「律」から見た「周也」と「周也」から見た「律」。
- ◆あなたから見た「律」と「周也」。

【課題③】「律」と「周也」はそれぞれ、「言葉」や「言葉にすること」に対して、どのような思いや考えをもっているか書きましょう。

【課題④】 この後、二人の関係はどのように変化すると思うか書きましょう。

○教科書 P38～P39 季節の言葉 I 「春のいぶき」

教科書の二十四節気のことを参考に、自分が感じる今の「春」について、俳句や短歌を考えワークシートかノートに書きましょう。

【社会】

○教科書 P6～P19 わたしたちの生活と政治 「わたしたちの暮らしと日本国憲法」

教科書を読み、日本国憲法の三つの原則について、P20・P21 の「まとめる」の①～③に書き込んでまとめましょう。※③は、〈わたしの考え〉のみ書きましょう。

引き続き休校期間中の体調管理に気を配り、リズムの整った生活を心がけましょう。